

## 主題：神の奥義の執事

メッセージ 15

### 旧約の予表と型の成就における神の奥義としてのキリスト（5）

聖書：創世記 49:22, 25-26. 列王下 2:1-4, 7-14. 詩 24:7-10

#### Ⅸ. ヨセフは、円熟した聖徒の支配する面としての、また食物を彼の民に分与する方としてのキリストの予表です：

- A. 霊的な経験によれば、ヤコブとヨセフは一人の人です。ヨセフは、円熟したイスラエルの支配する面、すなわち、ヤコブの円熟した性質におけるキリストの構成を代表します。完全な方であるキリストから構成された円熟した聖徒として、ヤコブはヨセフを通して支配しました——創 41:39-44. ヘブル 6:1 前半. ガラテヤ 6:8. 5:22。
- B. ヨセフは「あの夢見る者」であり（創 37:19）、神の展望にしたがって夢を見ました。彼の民は、命に満ちている小麦の束であり、光に満ちている天の団体です。円熟した命の支配する面は、決して神の民を罪定めせず、むしろ彼らを牧養し、高く評価します（5-11 節）。
- C. 円熟した命の支配する面は、常に主の臨在を享受する生活です。彼の臨在があるところはどこであれ、権威、支配する力があります——39:2-5, 21-23。
- D. ヨセフ自身の夢はまだ成就していませんでしたが、ヨセフは信仰と大胆さを持ち、監禁所において彼の二人の仲間の夢を解き明かしました（40:8）。最終的にヨセフは給仕役の夢を解き明かした時に、信仰によって語ることを通して、間接的に監禁所から解放されました（41:9-13）。そして、彼はパロの夢を解き明かした時に大胆に語ることを通して、直接御座にもたらされました（14-46 節）。解放と権威の両方は、彼の語りかけを通して彼に来ました。
- E. わたしたちは自分の感情にしたがって語るべきではなく、天のビジョンにしたがって語るべきです。わたしたちは神の永遠のエコノミーのビジョンを持っている者、見る者であるので、神のエコノミーの真理の絶対性にしたがって語るべきです——使徒 26:16-19。
- F. ヨセフの生活の記録は、その霊が支配することについての啓示です。なぜなら、その霊が支配することは、円熟した聖徒の支配する面であるからです。その霊が支配すること、神の王国の実際における生活は、その霊の他のどの面よりも高いです——ローマ 14:17-18. 参照、Ⅱコリント 3:17-18. Ⅱテモテ 4:22. 啓 4:1-3  
：
- 1. ヨセフは人の感情と、彼の兄弟たちに対する情緒に満ちていましたが、自分自身と彼のすべての感情をその霊の支配することの下に保ちました。彼は彼の兄弟たちを冷静に、賢く、識別力をもって対処し、彼らの必要にしたがって訓練しました。それは、彼らを成就し、彼らを建造して、彼らが集団の民

となって、地上で神の証しとして共に生きるためでした——創 42:9, 24.  
43:30-31. 45:1-2, 24。

2. ヨセフは自分自身を否み、自分自身を完全に神の主権ある導きの下に置き、完全に神の權益と神の民のために振る舞いました。
  3. 神の制限の下でのヨセフの生活は、キリストの人の生活の描写であり、神聖な命の円熟と完全さを現し、神の王国をもたらしました——ヨハネ 5:19. 30後半. 7:16, 18. 14:10. マタイ 8:9-10。
  4. ヨセフが彼の兄弟たちを対処することにおいて、わたしたちが見るのは、彼が穏やかな生活、冷静な生活、識別する生活、すなわち、自己を否む生活を生きて、王国の生活を実行したということです——歴代下 1:10. イザヤ 30:15前半. ピリピ 1:9. I テモテ 5:1-2。
  5. ヨセフの情緒、感情、考慮、好みは、完全にその霊の支配することと制御の下にありました——箴言 16:32。
  6. ヨセフの首の周りの金の首飾りは、服従において表現される従順さに対して与えられる聖霊の麗しさを表徴します。ヨセフの支配する生活が見せているのは、わたしたちがキリストを生きるために、わたしたちの首がつながれていなければならない、わたしたちの意志が聖霊によって征服され、服従させられていなければならないということです——創 41:42. 雅 1:10。
  7. 神が彼をエジプトに遣わした（彼の兄弟たちが彼に対して邪悪なことを企てたのですが——創 45:5, 7. 50:19-21. 参照、41:51-52）というヨセフの認識は、ローマ人への手紙第 8 章 28 節から 29 節におけるパウロの言葉の実際です。
- G. ヨセフは苦難を受け、自分自身を否んだので、命の供給の豊富を得ました。彼から食物を受けるために、人々は四種類の代価を払わなければなりませんでした。それは彼らの金銭（利便性）、彼らの家畜（生活の手段）、彼らの土地（資源）、彼ら自身でした——創 47:14-23. 啓 3:18 :
1. わたしたちは分与する方である主から命の供給を受けようとするなら、わたしたちの利便性、わたしたちの生活の手段、わたしたちの資源を彼に与えなければなりません。わたしたちは彼に与えれば与えるほど、ますます彼から命の供給を受けます。
  2. 究極的に、満足のための食物と生み出すための種（創 47:23）を含む、主から最上の分け前を受けるために、わたしたちは自分自身、すなわち、わたしたちの存在のあらゆる部分を彼に明け渡さなければなりません（レビ 1:4）。
- H. 実を結ぶ大きな若枝（創 49:22）としてのヨセフが予表するのは、枝としてのキリスト（イザヤ 11:1-2）が彼の枝（ヨハネ 15:1, 5）としての信者たちを通して、神の枝を広げるためであるということです。水源は実を結ぶ源である神（詩 36:9. エレミヤ 2:13）を表徴し、枝が垣を越えることが表徴するのは、キリストの枝としてのキリストの信者たちがあらゆる制限を越えてキリストを広げ、あらゆる境遇において彼を大きく表現する（ピリピ 1:20. 4:22. ピレモン 10）

ということです。

- I. ヨセフに対する宇宙的な祝福は、新しい天と新しい地における新エルサレムにおいて究極的に完成します。そこにおいてあらゆるものは、キリストと彼の信者たちに対する祝福のように新しくなります——創 49:25-26. 申 33:13-16. 啓 21:5 :

1. 造り変えとは、神聖な命の新しさにおいて新陳代謝的に変えられることです。円熟とは、わたしたちを変える神聖な命で満たされることです。祝福とは、命の流れ出です。ヨセフを伴うヤコブの人生の最後は、ヤコブの輝きの頂点としての祝福の生活でした——箴 4:18. ヘブル 11:21. 創 47:7. 48:15-16。
2. ただ神だけが新しいのです。神から離れているものは何であれ古く、神に戻るものは何であれ、新しいのです——Ⅱコリント 5:17。
3. 新しくされることが意味するのは、神に戻り、神からのものがわたしたちの中へと入ることによって、わたしたちが神とミングリングされ、神と一となるということです——4:16。
4. わたしたちの新しさの祝福としての神を受ける秘訣とは、すべてを神に持って行き、彼にすべての中へと入っていただくことです。
5. ヤコブに対する「宇宙的な」祝福は、祝福が至る所にあることを意味します。わたしたちの賛美は墮落ののろいをすべて祝福に変えます——エペソ 5:20。

- X. エリシャは祝福する預言者としてのキリストの予表です——列王下5:9. ルカ4:27 :**

- A. エリヤは旧約の時代を代表し、エリシャは新約の時代を代表します。わたしたちの経験において時代が旧約から新約が変わるために、わたしたちは四つの場所を通過しなければなりません——列王下 2:1. ヨシュア 5:2-9. ガラテヤ 5:24 :

1. ギルガルは、神の民が割礼されて、彼らの肉が対処された場所です——列王上 2:1. ヨシュア 5:2-9. ガラテヤ 5:24。
  2. ベテルは、この世を放棄して、絶対的に神に向きを変え、神をすべてとするための場所です——列王下 2:2-3. 創 12:8. Iヨハネ 2:15-17。
  3. エリコ、すなわち、ヨシュアとイスラエルの民が良き地へ入る時に打ち破らなければならなかった最初の都市は、神の敵であるサタンのかしらを表徴します——列王下 2:4. ヨシュア 6:1-27. 啓 12:11. ローマ 16:20。
  4. ヨルダン川は、新約のバプテスマが始まった場所であり、死を表徴します——列王下 2:7-14. マタイ 3:5-6, 16. ローマ 6:3-4. ガラテヤ 2:20。
- B. これら四つの場所を通過することに加えて、わたしたちは「自分の着物を二つに引き裂」かなければなりません。それは、わたしたちがもはやわたしたちであるもの、あるいはわたしたちのできることを尊ばないことを示します——列王下 2:8, 12. マタイ 16:24。
- C. エリシャは恵みにおける神の新約のエコノミーを代表します。恵みとはご自身

をわたしたちの享受としてわたしたちに与えることによって、神がわたしたちのためにすべてのことを行なうことです。この恵みは、恵みの御座としてわたしたちの中で豊かに支配し、恵みの川はわたしたちに命としてのキリストの中で支配させます。——ヨハネ 1:1, 14-17. ローマ 5:17, 21. ヘブル 4:16。

D. エリシャは命において恵みの奇跡を行なうキリストの予表です——参照、ルカ 9:51-56 :

1. エリシャがエリコの悪い水をいやしたことは、死を命へと変えることを予表します——列王下 2:19-22. ヨハネ 2:3-11。
2. 彼は、一つの器から多くの油の器を生み出したとき、無から有を呼び出しました——列王下 4:1-7, 8-17, 42-44. マタイ 14:14-21. 15:32-39. ローマ 4:17 後半。
3. 彼は死人を死から復活させました——列王下 4:18-37. 13:21. ヘブル 11:35 前半. ルカ 7:11-17. ヨハネ 11:41-44. ローマ 4:17 後半。
4. 彼は小麦粉をもって野うりの毒を消しました。これは、キリストがパリサイ人とサドカイ人のパン種に警戒するように弟子たちに警告し、彼がきめの細かい小麦粉としてのご自身をもって弟子たちをいやしたことに相当します——列王下 4:38-41. マタイ 16:6-12。
5. 彼はナアマンのらい病をいやしました。主イエスもまた彼の務めにおいてらい病の人をいやしました——列王下 5:1-27. ルカ 4:27. マタイ 11:5. 8:1-4. マルコ 14:3。
6. 彼が水の中に落ちた斧の頭を木の枝によって浮かせたことは、キリストが復活において、十字架を通して、死の水の中に落ちた罪人の失われた力を回復することを表徴します——列王下 6:1-7. エペソ 2:1-6。
7. エリシャがあざける子供たちをのろったことは、聖書学者とパリサイ人に対して八つののろいを宣告することにおいて主イエスが行なったことと原則において同じです——列王下 2:23-25. マタイ 23:13-36。
8. エリシャが彼の敵を打って盲目にし、彼らを彼の民の領地へと連れて行き、彼らの目を開き、彼らのために宴席を用意したことは、新約の務めの絵です。新約の務めにおいてキリストはわたしたちを「盲目にし」、わたしたちの目を開き、わたしたちに新約の務めの宴席を守らせます（それは彼がパウロに行なったようにです）。それは彼が栄光の王として戻って来るためです——列王下 6:8-23. 使徒 9:1-5. ローマ 12:20-21. I コリント 5:8. 詩 24:7-10。